

議題（2） 令和4年度（12月まで）の状況について

1 入館者数（開館日数）

月	開館日数	入館者数	備考
4月	26日間	3,816人	企画展「伊勢物語とかきつばた」開始(4/23～)
5月	26日間	3,438人	
6月	26日間	2,318人	企画展「伊勢物語とかきつばた」終了(～6/5)
7月	27日間	2,766人	企画展「TSUNAGU」開始(7/16～)
8月	26日間	2,671人	
9月	26日間	1,645人	企画展「TSUNAGU」終了(～9/4)
10月	26日間	2,415人	企画展「深溝松平家」開始(10/8～)
11月	25日間	2,281人	企画展「深溝松平家」終了(～11/20)
12月	24日間	1,005人	
1月	—	—	
2月	—	—	
3月	—	—	
合計	232日間	22,355人	

5月1日（開館872日目） 12万人達成

8月16日（開館963日目） 13万人達成

2 企画展開催事業

刈谷やその周辺の地域の歴史に関して学ぶ機会や、遠方の歴史資料を借用公開することでさまざまな歴史資料に触れる機会を市民に提供。

(1) 伊勢物語とかきつばた

- ア 会 期 4月23日～6月5日 (開催日数38日)
イ 観 覧 料 一般500円、中学生以下・障害者無料 (付添1名無料)
エ 観覧者数 2,819人
オ 展示品数 53件 (重要文化財2件)
カ 印 刷 物 ポスター、チラシ、図録 (有料頒布、1冊1,500円)
キ イベント 講演会

・4月29日 (金・祝) 「九段を中心につなぎ読む伊勢物語の世界」
講師：田口 尚幸氏 (愛知教育大学教授) (聴講49人)

・5月14日 (土) 「伊勢物語の価値を高めた江戸時代」
講師：渡邊 卓氏 (國學院大學准教授) (聴講40人)

講座

・5月21日 (土) 「伊勢物語パロディ本の世界」
講師：長澤 慎二 (当館学芸員) (聴講40人)

展示説明会

・5月4日 (水・祝) 「本展覧会のみどころ」
講師：長澤 慎二 (当館学芸員) (聴講15人)

この他に体験イベント「投扇興体験」やギャラリートークを実施した。

(2) TSUNAGU—甦るモノたち—

- ア 会 期 7月16日 (土)～9月4日 (日) (開催日数44日間)
イ 観 覧 料 無料
エ 観覧者数 3,796人
オ 展示品数 16件
カ 印 刷 物 ポスター、チラシ、解説パンフレット (無料)
キ イベント 講演会

・7月23日 (土) 講演会「日本画の修復について」
講師：岩永てるみ氏 (愛知県芸准教授) (聴講26人)

講座

・8月7日 (日) 「文化財の修復方法—修復工程と補紙体験—」
共催：愛知県立芸術大学

文化財保存修復研究所 (参加31人+同伴2人)

ナイトミュージアムギャラリートーク&バックヤードツアー、ギャラリー

トーク、落語会や教員向けギャラリートークなどを行った。

(3) 深溝松平家展一家忠・忠利・忠房と刈谷一

ア 会 期 10月8日(土)～11月20日(日) (開催日数38日間)

イ 観 覧 料 一般(高校生以上)500円、中学生以下・障害者無料

ウ 観覧者数 1,918人

エ 展示品数 40件(重要文化財1件2点)

オ 印刷物 ポスター、チラシ、図録(有料頒布、1冊1,200円)

カ イベント 講演会

・10月29日(土)「松平忠利と幕藩体制下の深溝松平家」

講師：神取 龍生氏(幸田町生涯学習課)(聴講52人)

・11月12日(土)「徳川家康と深溝松平家」

講師：平野 明夫氏(國學院大學兼任講師)(聴講59人)

展示説明会 10月22日(土)

講師：山下 智也(当館学芸員)(聴講17人)

この他に、ミニ展示「家忠日記」挿絵パネル展、子ども向けギャラリートーク&オリジナルマーブリング扇子づくりやクイズラリーなどを実施した。

3 常設展開催事業

歴史ひろばのテーマ(刈谷の縄文時代、刈谷藩と城下町、刈谷発の近代化)ごとに年4回展示替えを行い、刈谷の歴史に関する実物の資料を常時公開。展示替えごとにギャラリートークを行った。

4 参加・体験型歴史文化教育普及事業

郷土の歴史文化に対する誇りと愛着を育むため、市民が歴史文化について学ぶ機会を創出。

(1) 歴史文化体験講座の開催

令和4年5月から毎月1回開催

例) 香袋を作ろう(お香入門)、クラフトバンドリースしめ縄づくり など

(2) 簡単工作の開催(土日祝)

はにわストラップ、手回しこま、折り紙「ちょうちんおばけ」「しゅりけん」など

令和4年度よりポイントカード開始

参加者数 1,952人(R4.12月末時点) ※参考 1,227人(R3.12月末時点)

(3) ミュージアムシアターの開催

講座室にて映画上映を行った。

(4) 出前講座

教育委員会生涯学習課を通して依頼。学芸員が刈谷の歴史のテーマに沿って、依頼元で

講座を行った。

(5) 他イベント開催

- ・甲冑レプリカ試着体験 5月1日(土)
- ・「コマ&けんだまパフォーマンス」 12月25日(日)

5 小中学生の館内見学・体験学習の支援

小中学生を対象に見学の機会を提供し、郷土の歴史文化に関する学習の支援。

- ・中学校1年生の「歴史ひろば」及びバックヤード見学(5月～7月)
- 他、子ども向けの歴史相談や体験講座を行った。

6 博物館事業の啓発・広報

(1) 歴史博物館ホームページ

展示やイベント、利用案内、交通アクセス等の情報を掲載。

(2) 市民だより

企画展や関連するイベント、歴史体験講座の案内等を随時掲載。

歴史散歩(収蔵品を紹介、毎月1日号)。

(3) 博物館ニュース

企画展の案内や企画展に関する小論等を掲載。

年3回発行。9月末、12月末、3月末に発行。

(4) 年報

博物館の概要・組織、その年度の予算・実施事業・活動結果報告などを掲載。

10月1日に第3号を発行。(郷土資料館分と合冊)

またホームページにも掲載。

(5) 研究紀要(有料)

刈谷の歴史に関わる調査研究や、博物館の活動成果を掲載。

今年度末に第3号を発行予定。

(6) 物品販売

当館開催の展覧会図録や刈谷市史、発掘成果報告書、市史関連DVD刈谷偉人伝を販売し、調査・研究成果を広く普及・啓発。歴史博物館オリジナル物品を製作販売した。

7 市史資料整理活用事業

- (1) 市内外に存在する資料の調査・収集・整理・保存
- (2) 収集資料の閲覧用紙焼本の製作
- (3) 資料閲覧室における閲覧対応

8 発掘調査出土遺物整理活用事業

- (1) 宅地建設等に伴う試掘・確認調査及び緊急発掘調査（半崎貝塚発掘調査）
- (2) 史跡の指定・保全に向けた確認調査（松根第3号窯・第4号窯確認調査）
- (3) 出土遺物の注記・接合作業
- (4) 発掘調査成果をまとめた報告書の刊行（井ヶ谷古窯跡群分布調査報告書）

9 資料の寄贈・寄託

- (1) 個人宅や寺社等からの依頼による調査
- (2) 資料の寄贈・寄託手続き

10 資料の購入

資料収集方針に基づき、刈谷の歴史に関わる重要な資料を古書店等から購入。

本朝百人武将伝	1点
おかげまいり伊勢物語	1点
北越雪譜	1点
土井利勝書状	1点

11 博物館資料の保存管理

- (1) 館内の適切な温湿度環境の維持及び虫害の防除（通年実施）
I PMの手法を用い、館内のモニタリングと虫害防除策を実施。
- (2) 収蔵品の修復、及び什器の制作
- (3) 文化財収蔵庫の棚を増設。

12 学芸員による調査・研究

13 郷土資料館との連携

郷土資料館における展示、歴史博物館常設展示において学芸員及び指導主事により連携を図った。また夏休みのイベントとして郷土資料館と連携してクイズラリーを行った。

14 その他

- (1) 団体見学・視察受入
- (2) 刈谷城盛上げ隊の出演
月1回、エントランス等でミニゲームを行い、来館者との触れ合いの場をもうけた。